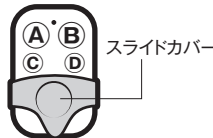


【本体】

- ① カメラレンズ ② ステータスランプ
- ③ USB接続口 ④ 主電源スイッチ ⑤ リセットボタン

【リモコン】

- A 電源ボタン
- B 3.2K録画ボタン
- C 2.3K録画/写真ボタン
- D フォーマットボタン



■ご使用前の確認および注意事項

- ・本製品をご使用いただく前に、必ず充電を行ってから操作を開始してください。
- ・本製品は小型軽量化のため精密部品でデリケートに作られています。操作等は強い力で行わないでください。
- ・保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので連続したリモコン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- ・録画中に主電源スイッチ④をOFFにすると、最後に録画中のファイルは再生不能になりますのでご注意ください。
- ・充電や連続撮影等、使用中に本体が発熱し高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ・連続して操作をすると操作不能になることがあります。その場合はリセット処理を行ってください。(※8参照)
- ・本製品は専用ケーブルを使用しており、市販のハブやケーブルと併用してご使用になるとドライブを認識できない事があります。
- ・撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。

1) 本製品の充電

- ・本体のUSBケーブル接続口③に付属のUSB接続ケーブルとACアダプター(別売)でコンセントに接続するか、モバイルバッテリー(別売)、またはパソコンとバスパワー接続して充電します。
- ・充電を開始すると、自動で録画を開始するため、3.2K録画ボタン⑥を押して操作待機状態(ランプ②青点灯)にしてください。
- ・バッテリーが空の状態より約8時間を目安に充電を行ってください。

2) 外部電源機能

- ・本製品は付属のUSB接続ケーブルとACアダプター(別売)でコンセント接続、またはモバイルバッテリー(別売)と接続すると、ランプ②が青に数回点滅後消灯し、自動で録画を開始します。
- ・録画の停止は、3.2K録画ボタン⑥を押すと録画ファイルを保存後、ランプ②が青点灯し、操作待機状態になります。
- ・その後各種操作が可能になります。
- ※バスパワー充電の場合は外部電源機能は使用できません。
- ※充電および外部電源機能では、電源OFFにできません。
- ※また主電源スイッチ④のON/OFFに関係なく、リモコンによる各種操作が可能になります。

3) リモコンによる操作

※リモコン操作後、本体が動作するまで数秒の遅れがあります。リモコンボタン操作は、ゆっくりと少し長めに押してください。

①電源操作(3.2K:オート録画 ※2.3Kでのオート録画はできません。)

- ・本体の主電源スイッチ④をUSB接続口③側にスライドさせ、リモコン受信状態にします。
- ・電源ボタン(A)を長押し(約3秒)すると、電源がONになりランプ②が青に数回点滅後消灯し、自動で3.2K録画を開始します。
- ・録画の停止は3.2K録画ボタン⑥を押すと、録画ファイルを保存後、ランプ②が青に点灯し、操作待機状態になります。
- ・操作待機状態(ランプ②青点灯)で電源ボタン(A)を長押し(約5秒)すると、ランプ②が青に数回点滅後消灯し電源がOFFになります。
- ※内蔵メモリーが認識せず待機状態のまま操作不能になった場合は、内蔵メモリーのフォーマットを行ってください。(※3) ④参照)
- ※リモコン使用時は待機状態(ランプ②青点灯)で5分間何も操作がないと自動的に電源がOFFになります。

②録画機能

◆3.2K録画(解像度:3200×1800px)

- ・操作待機状態(ランプ②青点灯)で3.2K録画ボタン⑥を押すと、ランプ②が青に数回点滅後消灯し録画を開始します。
- ・録画の停止は3.2K録画ボタン⑥を押すと、録画ファイルを保存後ランプ②が青に点灯し、操作待機状態に戻ります。
- ※録画ファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

◆2.3K録画(解像度:2304×1296px)

- ・操作待機状態(ランプ②青点灯)で2.3K録画/写真ボタン⑦を押すと、ランプ②が青に数回点滅後消灯し録画を開始します。
- ・録画の停止は2.3K録画/写真ボタン⑦を押すと、録画ファイルを保存後ランプ②が青に点灯し、操作待機状態に戻ります。
- ※録画ファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

③写真撮影機能

- ・操作待機状態(ランプ②青点灯)で、2.3K録画/写真ボタン⑦を長押し(約3秒)するとランプ②が赤に1回点滅し、写真が撮影されファイル保存後、ランプ②が青に点灯し待機状態に戻ります。

④内蔵メモリーフォーマット機能

- ※本機能を使用すると内蔵メモリーに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。
- ・内蔵メモリーが認識されない場合は、本機能で内蔵メモリーのフォーマットができます。
- ・操作待機状態(ランプ②青点灯)でフォーマットボタン⑧を長押し(約3秒)すると、ランプ②が赤青に点灯しフォーマットを開始します。
- ・フォーマットが完了すると待機状態(ランプ②青点灯)に戻ります。
- ※ボタンから指を離すタイミングが早いと録画になってしまいますので、待機状態(ランプ②青点灯)になるまでボタンを押し続けてください。

4) 繰り返し録画機能

- ・本製品は繰り返し録画機能により、内蔵メモリーがいっぱいになると古いデータから順に上書き録画されます。
- ※上書きされたデータは消去されますのでご注意ください。

5) 外部出力機能(コンポジット接続)

- ・本体のUSB接続口③に付属のUSBケーブルでTVなどのコンポジット入力端子に接続します。
- ・モニター(TV)側は、入力切替等でビデオ入力等の外部入力に切り替えます。
- ・リモコンの電源ボタン(A)を長押し(約3秒)で電源をONにすると、映像がモニター(TV)に表示されます。
- ※動画・写真の再生および音声の出力はできません。

6) パソコン接続時のリムーバブルディスクとしての認識について

- ・電源がOFFの状態、本体の主電源スイッチ④をUSB接続口③側にスライドさせ、USB接続口③に付属のUSBケーブルをパソコンと接続します。(認識されるまで10秒程度かかります)
- ・パソコンのマイコンピュータにリムーバブルディスクとして認識され、以後メモリー内にアクセスできます。
- ※なお、本操作にドライバーのインストールの必要はありません。(対応OSは自動的にインストールされます)
- ・PCから取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。
- ※正しくドライブが認識できない場合は、PCの他のUSB接続ポートでお試しいただく必要がございます。

7) タイムスタンプ(日付・時間の設定)

- ・パソコンに認識されたリムーバブルディスク内に自動的に「WriteTime.exe」が作成されます。
- ・リムーバブルディスク内に作成された「WriteTime.exe」を開きます。
- ・ウィンドウを開くと自動的に認識されたドライブが指定されるので「Update Time」をクリックします。
- ・指定したドライブ内に「setdate.txt」と「time.txt」というPCで設定されている日時のファイルが自動で作成されます。
- ・ウィンドウ内の「Exit」をクリックしてウィンドウを閉じ終了します。
- ・本製品をPCから取り外し、再度電源を入れることでタイムスタンプの設定が完了します。
- ※再度電源を入れるまでの時間があくどズレが大きくなるので取り外したらすぐに電源を入れてください。
- ・正常に設定が完了すると、保存された「setdate.txt」と「time.txt」はリムーバブルディスクから自動的に消去されます。
- ※「WriteTime.exe」が正常に開かない場合は、一度本体の電源を入れ直してから再度接続し直してください。
- ※タイムスタンプを消すことはできません。
- ◆自動的に「WriteTime.exe」が作成されない場合は下記ページより「タイムスタンプ設定」をダウンロードしてください。

製品ドライバーダウンロードページ: <http://www.islink.jp/sp/>

8) リセット方法

- ・充電後も電源が入らなかつたり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などに使用します。
- ・リセットボタン⑤を押してリセット処理を行ってください。リセットが完了すると、電源はOFFになります。

■録画した動画を再生すると映像のコマが飛んだり、音ズレや雑音がある。

- ・製品本体とUSB接続をしたままファイルの再生をすると、ファイル転送が間に合わず正しい再生ができない場合があります。
- ・録画ファイルの再生は、本体よりお使いのPCの任意の場所へファイルを移動し、その後パソコンから再生を行ってください。
- ・それでも正しく再生できなかった場合は、以下の「VLC media player」にて再生を試みてください。

VLCメディアプレイヤー(推奨)

<https://www.videolan.org/vlc/> 【VLCメディアプレイヤー(無料プレイヤー)】で検索

製品保証書



この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。

製品名		電卓型ビデオカメラ (型番:M-962)		
お客様	お名前	様		
	〒 ご住所			
		TEL		
お買い上げ日 (製品到着日)	年	月	日	販売店記載欄
保証期間		保証対象		
1 カ月		製品本体		

領収書／納品書添付欄

※購入先／購入日が判別できるものが必要です※

■不良事象 (原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください)

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの(領収書や納品書) 付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。

【保証規約】

- ① 保証期間について
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- ② 製品交換・修理後の保証期間について
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- ③ 初期不良
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
- ④ 製品保証
ご使用后、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- ⑤ 製品検査および修理
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2～3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。
- ⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品
(1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
(2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
(3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
(4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
(5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
(6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
(7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
(8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
(9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)
- ⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)
■生活防水機能とは 【防水性能のJISに等級】
※4級 防まつ型 (生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫)
(1) 製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。
(2) シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
(3) 蒸気に対しては防御されませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
(4) 使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- (1) 製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2) MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。